

SLOC総務委員会担当理事 吉崎 隆

(1)

NPO（非営利特定活動事業）は、NPO団体（法人格のない任意団体）、認証NPO法人（都道府県より認証を受けた法人）、認定NPO法人（一定以上の法的基準をクリアした法人）の3つに分けられます。

内閣府調査によると、NPO法人の正会員数（個人）の全国平均は132名であり、その内訳は正会員20名未満が36.4%、20名～49名が29.4%、50名～99名が14.3%、100名以上が13.8%となっており、正会員数100名以内の小規模で地域に限定した活動をしているいわゆる「草の根団体」と、100名以上の全国規模で時には海外まで及ぶ広域な活動範囲と事業内容を有する団体の、大きくは2つのタイプに分類されます。

前者は主に会費収入で運営されボランティアを中心に活動することが多く、後者は寄附金・助成金を活用した公共サービスの担い手として専任の職員が関与した活動をしています。

(2)

全国ストップ・ザ・ロコモ協議会（SLOC）は、ロコモティブ・シンドロームの啓発と予防対策による国民の健康寿命の向上を活動目的としています。その目的達成のためには、正会員はもとより多くのボランティアあるいは賛助会員の協力さらには寄附金・助成金等の援助が必要となります。

SLOCは、JCOA等の協力と援助のもと、ロコトレ&ウォーキングフェスティバル（石巻市、5月）、NHK市民公開講座「ロコモと骨粗鬆症が運動器に及ぼす影響（7月放映予定）」を企画しており、今後は、各県臨床整形外科医会の「骨と関節の日」事業等にも共催を予定しています。

SLOCの正会員は、現時点では、法人設立発起人10名とJCOA役員及びJCOAのSLOC連携委員会委員6名の合計38名を数えますが、今後は、「各県」臨床整形外科医会代表者47名と「各県」臨床整形外科医会の47団体を加えた合計132名を予定しております。さらには関連諸団体等からの若干名の参加を見込んでおり、正会員数は、総会の議決権数や会場の確保等を考えましたときに、現時点では合計150名程度が適正かつ妥当と考えています。